



Rotary



2015-2016 年度

国際ロータリー会長／ K. R. ラビンドラン
2690地区ガバナー／ 佐藤 芳郎

会長／ 河原 治子 副会長／ 田中 浩史
幹事／ 清原 正幸 会 計／ 田中 久雄

■平田ロータリークラブ 事務局

〒691-0001 島根県出雲市平田町 2280-1 平田商工会議所 2F
TEL: 0853-63-3232 / FAX: 63-5365 / IP: 050-5204-5816
URL: <http://hirata-rotary.jp/> Mail: office@hirata-rotary.jp

9:00 ～ 17:00 (土・日曜・祝祭日 休局)

■例会プログラム ■

例会日	卓話者	演題
11月26日	清水 文夫 様	コンパクトシティについて
12月3日	ホテル ほり江 18:30～	忘年例会
12月10日	会員 佐々木 哲也	成人用肺炎球菌ワクチンの定期予防接種制度について

■出席報告 ■

会員数	出席者数	欠席者数	出席率	前々回補正出席率
45	33	12 (3)	78.57 %	82.93 %

■欠席者 ■

石原 輝／飯塚 俊／来間／板垣／石原 俊／土江／曾田／山口 園山 (山根／牧野／木村)

■来訪者 ■

なし

■メイクアップ ■

なし

■次回例会受付当番 ■

(12月3日) 三好洋平／園 裕／園山 繁

(12月10日) 土江光二／曾田敏康／杉原朋之

■近隣クラブ例会情報 (メイクアップを考えましょう) ■

月	出雲中央 12/14 12/28(休) 1/4(休)	松江南 12/21 12/28(休)
火	出雲 12/15 12/29(休) 1/5(休) 1/19(休)	松江しんじ湖 12/8 12/29(休)
水	大社 12/9 12/23(休) 12/30(休)	松江 12/16 12/30(休)
木		松江東
金	出雲南	

■会長挨拶 ■

湖東山々の旅

琵琶湖の東に歴史を刻む山寺が多く散在している。

平安、鎌倉、室町の各時代を顧みながら3日間をかけて歩いた・・・と云っても巡礼のお遍路さんとは違い、出雲空港から伊丹空港へ飛び、リムジンバスで大津に走り、降車すればすぐそこに予約しておいたジャンボタクシーが待っていると云う今風の旅である。

出雲高校の時から友人5人の旅で、年に一度会う楽しい・・・とはいえ杖持参、傘も山奥深いので必需品。荷物はタクシーの中なので軽やか。車窓からは深い色の紅葉した山々が美しく、霧深い幻想的な景色に心をうばわれ、昨日の雨にしたたるみどり葉がゆたかであった。

天皇の勅願により開創した西明寺、西教寺、金剛輪寺、三井寺など、戦国の世を思い馳せながら歩き、例えば源頼朝が戦勝の祈願をした所(西明寺)とか、坂本城のあったと云われる所(西教寺)は明智光秀の眠る一旅の墓所があり、悲しい運命に涙した人々がどんなにいたことかと、現地に行って驚き入った。

この旅は二度目ですが、若い頃に感じた所へもう一度行きたく、一度目は自分の喜びのため。感謝。二度目は歴史を学びながらの旅であった。

■幹事報告 ■

1. 出雲警察署平田広域交番より

安全で安心なまち平田づくり大会のご案内

日時 12月5日(土) 14:00～16:00

会場 平田図書館 12F 平田学習館視聴覚ホール

内容 平田交番所館内の犯罪情勢について

基調講演 錦織 良成 映画監督

2. 曾田敏康会員、病氣療養のため入院され、当クラブよりお見舞いを差し上げました。

■スマイル ■

河原 (清水様、平田ロータリーへ よこそおいただきありがとうございます。今日の会長挨拶は私のプライベートですみません。)

清原 (清水様ようこそ起こし下さいました。本日は宜しくお願いします。)

大谷厚 (本日のゲストスピーカー、清水文夫さんを歓迎して。清水さんは我が社のデザイン顧問として、電車のカラーデザイン等、いろいろとお世話になっています。同級生です。)

飯塚大 (お茶会には河原会長様始め会員の皆様がたくさんお運びいただき誠に有難うございました。遅くなりましたが、マラソン大会のご協賛に厚く御礼申し上げます。)

佐々木 (急に冷えこんできました。皆さんご自愛下さい。)

■スピーチ・例会行事 ■

「コンパクトシティについて」 清水 文夫 様



コンパクトシティの概念は、1960 年代後半からデンマークなどのヨーロッパで始まり、世界中に広がっています。

オランダをはじめ欧州各国では、都市周辺の主要道路で自転車専用道路が整備されています。またイギリスのチャールズ皇太子は、1989 年に『建築とプランニングに関する 10 原則』を発表し、自分の領地であるパウンドベリーで、人口 3 ～5 千人、最大歩行距離 800m の用途複合地区を実現しました。

日本では、少子化・高齢化に加えて、地方都市で市街地の空洞化が深刻化していることを背景に、2006 年に施行された「中心市街地の活性化に関する法律」の議論の際に使われた言葉が「コンパクトシティ」でした。また国土交通省が発表した「国土のグランドデザイン」では、地域の人口減少に備えて、行政機能や商業施設を街の中心部に集約するコンパクトシティの形成が盛り込まれました。

そのほかにも都市を楽しむ方法があります。歩行者が回遊できる小さな空間、いわゆる横丁を作ることは、比較的小金をかけないで済む方法です。たとえば木綿街道や駅前横丁・本木佐通り・駅前通り・栄町を整備すると楽しい平田ができると思います。また本町通りの一部を歩行者天国にすると、平田支所周辺の敷地一帯を駐車場公園とすることも街を豊かにできるのではないかと思います。